

担当試合		
日時・会場	対戦	相手審判
6月9日(土)11:00～ 船橋市総合体育館 第2試合	Aブロック 白鷗大足利(栃木)ー千葉英和(千葉)	主審:本間 さとみ 副審:山崎 律子 氏(茨城)
ミーティング内容		
<p>審判主任:大庭 英裕 氏(神奈川)</p> <p>ガイドラインの「悪い手・腕・肘の整理」を判定した中で、体のコンタクトとして判定した方が 良いケースがあったので、判定の根拠や説得力を伝えるため、TOレポートは重要になって くるので更に意識してほしい。</p>		

担当試合		
日時・会場	対戦	相手審判
6月10日(日)9:30～ 船橋市総合体育館 第1試合	Bブロック準決勝 竜ヶ崎第二(茨城)一座間(神奈川)	R:北島 寛臣 氏(埼玉) U1:嶋崎 貴 氏(東京)U2:本間 さとみ
ミーティング内容		
<p>審判主任:渡邊 整 氏(栃木)</p> <p>グループミーティング:武井 晋平 氏(栃木)・佐々木 寛子 氏(神奈川)・藤林 比登美 氏(埼玉)</p> <p>「set up position - ciose down - switch saide」の使い分けの意識、ゲームにマッチする動きと 角度と視野を求めて位置を変え、特に自分から始まるプレイに関しては積極性が必要であった。</p> <p>グループミーティングでは「悪い手・腕・肘の整理」を取り上げ、コート上とコートの外からの捉え方 をメンバーの意見も踏まえ、いくつかのケースについてディスカッションを行なった。</p>		

総括
<p>今大会A級審判員として初めての関東派遣であり、更に緊張感を持って大会に臨みました。 2試合担当しましたが、自分自身の足りないところ、また一つの判定に対する根拠の大事さを 改めて確認させられた試合となりました。今後のレベルアップのため、判定に至るまでのプロセス やポジショニング・アングルも踏まえ判定できなかった原因をより追求して参りたいと思います。 また、今回グルー a</p> <p>担当審判員の判定の根拠や考え方、プレイの見方など、参加審判員と共通理解を図り、それぞれ が次の審判に活かせることを目指すという目的のもと行われ、今までより共有・情報交換ができ、 非常に効果的な取り組みだと感じました。地元や所属連盟の講習会の際にでも取り入れ実施 できればと思います。</p> <p>最後になりましたが今大会開催県である三好審判長をはじめ千葉県の皆様に感謝申し上げます。 また、ご指導頂きました関東協会の渡邊整審判長、派遣して頂いた久保委員長、関東ブロック の皆様に重ねて御礼申し上げます。</p>